

平成 26 年度 公 1 事業報告書（川崎市国際交流協会事業）

（平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日）

※事業名末尾の（）書きは、県申請時の「公益目的事業について」の【事業の内容】の頭書番号です。

I 諸外国との情報及び資料の収集・提供事業

■ 1 情報サービス事業

(1) ハローかわさき発行事業（1-9）

市内在住の外国人に向けて、市政情報等を日本語のほか 7 言語（英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語、ポルトガル語、タガログ語、やさしい日本語）で提供した。また、協会などの事業についても併せて掲載し、多様な情報を提供した。

（発行） 年間 10 回

（仕様） A 4 版両面印刷 <4 月号、5 月号、6 月号、9 月号、10 月号、11 月号、12・1 月号、
2 月号、3 月号>

A 3 版両面 特集号 <7・8 月号>

（配布先）各区役所、市民館、東京入国管理局横浜支局川崎出張所、県内国際交流協会関連施設
等（計 58 ヶ所）

(2) ホームページによる情報提供事業（1-10）

協会のホームページの充実を図るとともに、各種事業、イベント、講座、ボランティア活動等の情報収集・発信を行った。また、毎月第 2 水曜日午前の FM K-city による生放送番組で協会事業を広報した。

さらに、「Facebook」を活用し、協会事業の情報提供・事業の様子の周知に努めた。

（ホームページ） URL <http://www.kian.or.jp/>

①川崎市国際交流協会について

- ・国際交流協会案内
- ・協会のイベント及び講座
- ・協会が後援するイベント
- ・ニューズレター
- ・図書・資料室
- ・国際交流事業への助成制度

②外国人への情報提供について

- ・日本語講座
- ・外国人市民相談コーナー
- ・生活情報
- ・外国人留学生への助成制度
- ・7 言語での川崎市内のお知らせ

③小学生への情報提供について

- ・川崎市の外国人に関するデータ
- ・姉妹友好都市について

④その他

- ・ボランティア活動
- ・国際交流民間団体協議会
- ・身近な国際協力
- ・facebook
- ・ブログ

（アクセス件数） 104, 885 件（287 アクセス/日）

（更新数） 1, 148 回

- ・FM K-city の活用

毎月、生放送番組に出演する等、協会事業の広報を行った。

Ⅱ 市民レベルでの国際交流に関する事業

■ 2 国際交流事業

(1) ウーロンゴン大学川崎研修の受入れ事業 (1-7)

オーストラリア・ウーロンゴン市のウーロンゴン大学日本語研修生の川崎研修にあたり、ホームステイによる受入れを行い、市民同士の友好親善と相互理解を深めた。

(期 間) ホームステイ 平成 26 年 7 月 5 日 (土) ~7 月 19 日 (土) 14 泊 15 日

(受入れ) ウーロンゴン大学人文学部日本語研修生 11 名

ホームステイ受入れ家庭 11 家庭

(2) 市民交流団の派遣 (1-12)

川崎市とアメリカ・ボルチモア市姉妹都市提携 35 周年記念を迎え、公募で集まった川崎市民でボルチモア市を訪問し、市民レベルでの友好親善と相互理解を深めた。この訪問は、川崎市から「かわさき国際友好使節 (KIFA)」の認定を受けた。

(期 間) 平成 26 年 10 月 15 日 (水) ~10 月 21 日 (火) 5 泊 7 日

(派遣先) アメリカ・ボルチモア、ワシントン、ニューヨークほか

(内 容) サドブルックミドルスクール 6~8 年生との交流

ボルチモア市長 表敬訪問

ボルチモア・ウォルターズ美術館見学

タウソン大学&スティーブソン大学との交流

メリーランド科学センターにてボルチモア・川崎市姉妹都市委員会メンバーとともに夕食会

(参加者) 14 名

■ 3 行事開催事業 (主催公演事業)

(1) インターナショナル・フェスティバルの開催事業 (1-8)

川崎市内の民間交流団体をはじめ、地域の学校、商店街、町内会などが各種のイベントや活動発表などを通じて、市民と外国人とのふれあいを深める相互理解と友好親善を促進するため、かわさき国際交流民間団体協議会との共催で実施した。

(名 称) 2014 インターナショナル・フェスティバル in カワサキ

(期 日) 平成 26 年 7 月 6 日 (日) 10:00~16:30

(会 場) 川崎市国際交流センター・全施設

(組織等) 主催：かわさき国際交流民間団体協議会、公益財団法人川崎市国際交流協会
実施：インターナショナル・フェスティバル実行委員会

(協力団体) インド大使館、エジプト・アラブ共和国大使館、エチオピア連邦民主共和国大使館、キルギス共和国大使館、タンザニア連合共和国大使館、川崎市、モトスミ・ブレーメン通り商店街振興組合、モトスミ・オズ通り商店街振興組合、木月一丁目町会、神奈川県ユニセフ協会、川崎フロンターレ 他(順不同)

(協賛企業等) 21 団体

(参加者) 15,500 人

(内容)

①世界の文化紹介

(玄関前特設ステージ) 子どもたちによる和太鼓、ボサノバギター、バルーンアート&写真撮影会、古武道空手演武、フラメンコ舞踊、ペルーの民族舞踊、和太鼓演奏、アフリカンジャンベ(太鼓)、盆踊り、閉会式

(ホール) ベトナム伝統楽器「ダンバウ」演奏と踊り、英語の歌と物語の劇活動、日本伝統古典舞踊、社交ダンスの演技、全国の太鼓や踊り、和太鼓・民舞の実演、夏の和装着付け、殺陣パフォーマンス

(ホワイエ) ボルチモア姉妹都市提携 35 周年記念展示、川崎市国際交流センター設立 20 周年記念展示、キルギス共和国大使館写真展示

(第2・3会議室) マンガ上映(多文化共生啓発映像)、子どもによる読み聞かせ、多言語読み聞かせ、国際語エスペラント語 30 分ミニ講座

(談話ロビー、特設ステージ) 子どもたちへの英語教室、青年交流&帰国報告、留学生による多言語入門(あいさつ)講座、ウーロンゴン大学生によるオーストラリア紹介、けん玉紹介、キルギス-遠くて近い国(大使館職員によるミニ講座)、ラテンギター演奏、カポエイラ(ブラジル・格闘技)、たくさんの外国語で遊んだり話してみよう!

②世界の文化体験

(レセプションルーム) 和太鼓演奏、開会式、ベトナム伝統楽器「ダンバウ」演奏と踊り、キルギス民族音楽演奏、フィリピンの民族ダンス、タイ民族ポップ、フラメンコ舞踊パフォーマンス&リズム体操、エチオピアの歌と踊り&体験ダンスワークショップ

(交流サロン) 中国茶店、インドネシア・ジャワの影絵芝居

(茶室)「七夕茶会」茶道を楽しもう!

(イベント広場) 自然でエネルギー体験・省エネ体験、竹トンボを作って飛ばそう!、ダーツ・射的などのゲーム、模擬店、世代間交流ゲーム、コスプレで場内案内プラカード・子ども撮影会、ベーゴマ遊び体験、けん玉体験

(情報ロビー、会議室など) ゆかた体験、フェイス・ボディペインティング体験教室、水墨画体験(中国)、ウォーターデザインのクリアファイル体験、フラワーアレンジ体験、工芸盆栽体験、ソーパークーピング体験教室、水引工芸体験

③民間交流団体等の活動紹介

(展示ロビー) 民間交流団体、国際関係団体、川崎市外国人市民代表者会議等の活動紹介展示(9 団体)

④世界の物産

(談話ロビー、プロムナード) エチオピア、エジプト、タンザニア、キルギス、ドイツ、ベトナム、ペルー、スリランカ、ペルー・アンデス、バングラディッシュ・インド、ロシア、ユニセフ、日本(13 団体)

⑤世界の料理

(駐車場・駐輪場) 韓国、ペルー、インド、メキシコ、スリランカ、トルコ、中国、スペイン、インドネシア、フランス、台湾、タンザニア、エジプト、エチオピア、日本 他
(19 団体)

⑥地域とのふれあい

(センター外周) 人力車体験乗車、電気自動車同乗体験、ふろん太君紹介/写真撮影
(多目的広場 他) フロンターレアトラクションゲーム、ペタンク、スタンプラリー
(駐輪場、玄関前広場) エチオピア大使館のコーヒーセレモニー、地場産野菜販売
(会議室) フリーマーケット (5 団体)

⑦その他

(情報提供) 川崎市消費者行政センター、渉外行政書士協会 (外国人相談)、協賛企業紹介

(2) 多文化共生推進イベント (1-6)

Winter Gathering みんなで創る多文化の集い

地域における多文化共生を推進するための課題をテーマとしてとりあげ、災害時についても外国人市民と一緒に考え啓発しながらイベントを開催した。参加型イベントとし、各国のお茶とともに世界のお茶・お菓子めぐり、音楽やダンスを楽しみながら、多文化共生ならびに国際交流をすすめる機会を提供した。

(日 時) 平成 26 年 12 月 13 日(土) 13:00~16:00
(会 場) 川崎市国際交流センター ホール
(内 容) 開会・オープニング
災害に備えよう (川崎市危機管理室)
フォトコンテスト 表彰式
交流会「私の好きな国、私の好きなまちを教えます」
世界の音楽
世界のお茶・お菓子めぐり
(来場者) 108名
(入 場) 有料

■ 4 講座・研修の開催事業

(1) 地球市民講座 (1-1)

地球規模で視野を広げ、他国の情勢や文化への理解を深めるために毎年開催。今回は、中国文化大革命後に来日し、宮沢賢治の研究者である講師が豊かな国際理解活動について講演した。

(名 称) 平成 26 年度地球市民講座
「わくわくする国際交流を考える」
(日 時) 平成 27 年 3 月 21 日(土) 13:30~15:30
(会 場) 川崎市国際交流センター レセプションルーム

- (組 織) 主催：かわさき国際交流民間団体協議会
 共催：公益財団法人川崎市国際交流協会
- (講 師) 法政大学国際日本学研究所教授
- (内 容) 宮沢賢治の世界観を通して現代の国際交流のあり方を考える
 中国の優れた文化「変面」を楽しむ
- (参加者) 170名
- (入 場) 無料

(2) 各種語学講座の開催 (1-1)

市民レベルでの国際交流推進に資するため、市民に外国語を学ぶ機会を提供した。

(各語学講座413名 子ども英語/中国語/ポルトガル語教室102名 合計515名)

講座名	回 数	講 師	受講者数
ゼロからの英会話A(入門)	18回 毎水曜	玉川大学准教授	25名
ゼロからの英会話 ゼロからの英会話B(入門)	18回 毎木曜 18回 毎木曜	フェリス女学院大学講師	25名 24名
トラベル英会話	18回 毎水曜 18回 毎土曜	玉川大学准教授	26名 25名
中級英会話A	18回 毎水曜 18回 毎水曜	東京女子大学講師	25名 26名
中級英会話B	18回 毎土曜 18回 毎土曜	中央大学講師	26名 25名
中級+コミュニケーション	18回 毎土曜	玉川大学准教授	26名
英語で話そう	18回 毎水曜	玉川大学准教授	25名
英語でディスカッション (英検準2級レベル)	12回 毎火曜 12回 毎火曜	慶應義塾大学講師	28名 25名
入門が終わった人のための 中国語	18回 毎土曜 18回 毎土曜	慶應義塾大学講師	22名 15名
トラベルフランス語 (初級)	12回 毎木曜	慶應義塾大学講師	13名
入門が終わった人のための ハンゲル	18回 毎土曜	慶應義塾大学講師	15名
ブラジルのポルトガル語 (入門)	12回 毎金曜	上智大学コミュニティ カレッジ語学講師	17名
夏・春休み こども英語教室A	3回 3回	国際理解教育支援講師	22名 20名

夏・春休み こども英語教室B	3回 3回	国際理解教育支援講師	20名 18名
夏休み こども中国語教室	3回	元小学校講師	8名
春休み ポルトガル語教室	3回	国際理解教育支援講師	14名

(3) ボランティア研修会 (1-1)

①ボランティア研修会

ボランティアの活動促進を図り、それぞれの活動について意識を高めるため研修をおこなった。今回は、近年の現状を踏まえた多文化共生社会実現における外国人児童生徒受け入れの課題や問題点について学ぶ内容とした。また、ボランティア仲間との意見交換により、今後の活動展開につながる場を提供した。

(日 時): 平成 27 年 3 月 14 日(土) 11:00~13:00(交流会を含む)

(場 所): 川崎市国際交流センター レセプションルーム

(参加人数): 117名

(参加費): 無料

(講師): 東京学芸大学国際教育センター教授 他

(内 容): 第 1 部 学校での外国人児童生徒受け入れの課題

特別の教育課程はなぜ必要か

第 2 部 アメリカ・ボルチモア市姉妹都市提携 35 周年記念

ボルチモア市訪問報告

②「やさしい日本語」研修会

(日 時): 平成 27 年 1 月 10 日(土)・1 月 24 日(土) 12:30~14:30

(場 所): 川崎市国際交流センター 団体活動ルーム

(対 象): やさしい日本語ボランティアに関心のある人

(講 師): 国際交流基金日本語国際センター 専任講師

(参加費): 無料

(参加者): 80名

(4) 外国人市民のための講座 (1-1)

外国人市民が、日本の理解を深めるために、日本の制度を説明する講座や災害時の対処について学ぶ講座を開催した。

①外国人のための生活情報講座

ア 外国人のための「市営住宅申し込み書の書き方」説明会

(日 時) 平成 26 年 5 月 24 日(土) 10:00~12:00

(場 所) 川崎市国際交流センター 団体活動ルーム

(講 師) 国際交流協会相談担当職員

(参加者) 市民等 9名

(参加費) 無料

イ 外国人のみなさんへ「一緒に和食をつくりましょう」

(日 時) 平成 26 年 10 月 11 日(土) 10:30~14:00
(場 所) 川崎市国際交流センター 料理室
(内 容) 料理 赤飯、けんちん汁、ハウレンソウの胡麻和え、卵焼き、即席漬け
(料理講師兼文化紹介講師) 料理研究家
(参加者) 28名

ウ 外国人親子のための小児救急法

(日 時) 平成 26 年 11 月 14 日(火) 10:30~
(場 所) 川崎市国際交流センター 団体活動ルーム
(内 容) 小児、子ども、大人のための一次救急処置法
AEDの使用方法
誤飲物除去の方法
(参加費) 無料
(講 師) 中原消防署員
(参加者) 34名

②災害時の外国人支援事業

防災訓練

日本語に不慣れな外国人市民が災害時に直面する課題や防災訓練に参加する意義について、ともに考え災害時に対する意識を深めた。

(日 時) 平成 27 年 2 月 24 日(火) 10:15~12:00
(場 所) 川崎市国際交流センター 玄関前広場
(内 容) ・起震車で地震体験
・煙体験
・消火器体験
・AEDの説明と体験
・119番通報訓練
・災害用伝言ダイヤル171の体験
・web117災害用伝言板
・災害用アルファ米(五目ごはん)の試食
・防災用品の展示
・避難場所等、多言語による情報展示

(参加者) 160名
外国人市民(日本語講座受講生含)、一般市民(地域住民含)、木月1丁目町会、老人福祉施設すみよし

(5) ふれあい交流会事業(1-2)

料理などを通じて国際理解を深め、語らいの中から相互理解を図った。(すべて有料)

①ふれあい交流会「キルギス料理を作って話そう！」

(日 時) 平成 26 年 6 月 7 日(土) 11:00~14:30
(場 所) 川崎市国際交流センター 料理室
(内 容) 日本の材料でキルギス料理をつくり、キルギスの歴史や文化についても紹介、理解を深めた。

料理 ガンファン（中央アジアの丼ぶり）
ディムダマ（牛肉と野菜の煮込み）
キルギス風になじんサラダ

（料理講師兼文化紹介講師） キルギス人料理講師他

（参加者） 18名

②ふれあい交流会「親子でクッキング」

中国の料理を親子で一緒に作り、みんなで食べながら中国の食文化を学び、文化交流を図った。

（日時） 平成26年8月9日（土）10:00～13:30

（場所） 川崎市国際交流センター 料理室

（内容） ・水餃子（お肉たっぷりジューシーぎょうざ）
・中華くらげときゅうりのサラダ
・八宝粥（はっぼうがゆ）

（料理講師兼文化紹介講師） 中国人料理講師

（参加者） 8組18名 5歳～7歳の子どもと親

③ふれあい交流会「ペルー料理を作って話そう！」

（日時） 平成27年2月7日（土）10:30～14:00

（場所） 川崎市国際交流センター 料理室

（内容） 代表的なペルー料理を作り、世界遺産などの文化紹介等で理解を深めた。

料理 牛肉の煮込みとマッシュポテト
魚とシーフードのマリネ
ブディン・デ・パン

（料理講師兼文化紹介講師） ペルー人料理講師

（参加者） 24名

■ 5 調査・研究事業

調査研究事業（1-3）

（1）専門機関による調査研究

3・11以降、外国人の間でも高まっている災害に対する危機意識を踏まえ、国際交流協会に求められる災害時の多言語支援の在り方について、他の地域における過去の災害時対応や人材育成の事例等を調査研究し「災害多言語支援センター」の設置・運営の視点で取り組むべきことを提言としてまとめる。

（委託先）一般財団法人「ダイバーシティ研究所」

（手法）委託先が豊富に保有する知見に加え、多文化共生推進イベント「ウインターギャザリング」（平成26年12月13日（土）開催）における外国人による意見交換、アンケートなどを通じ本市の地域的特色にも考慮した実効性ある提言をまとめた。

（2）アンケート調査と分析

昨年の予備調査に続き、川崎市に住む外国人市民に対し防災意識や情報入手方法などについてのアンケート調査を実施。現状を把握し、災害時に川崎市に住む外国人市民への対応、

対策に反映させることを目的とする。

①アンケート作成

(期 間) 平成 26 年 11 月～12 月

(内 容) やさしい日本語と英語に翻訳

調査項目

①災害への意識について

②日常での情報入手方法について

③地域とのかかわりについて

④使用言語等について

②アンケート配布

(期 間) 平成 26 年 12 月 21 日(水)、12 月 23 日(金)

(内 容) 日本語ボランティアの協力を得て、日本語講座の受講生に回答を依頼

(協力者) 70 名(日本語講座受講生)

21 名(日本語ボランティア)

②アンケート配布

(日 時) 平成 26 年 12 月 13 日(土)

(内 容) Winter Gathering みんなで創る多文化の集いの際、参加した外国人市民に回答を依頼

(協力者) 64 名

③アンケート送付

(日 時) 平成 26 年 12 月 13 日(土)

(内 容) 川崎市外国人市民代表者会議の第 10 期の代表者に外国人市民のニーズを探るため、また川崎市外国人留学生修学奨励金受給生に留学生としての意識を得るため、それぞれにアンケートの回答を依頼

(協力者) 26 名(外国人市民代表者会議)

35 名(外国人留学生修学奨励金受給生)

④アンケート集計

(期 間) 平成 27 年 1 月～

(内 容) アンケート集計、まとめ(やさしい日本語、英語)

アンケート分析、集計グラフから見えるもの、今後の課題

(回答者計) 117 名

■ 6 外国人留学生修学奨励金支給事業

外国人留学生修学奨励金助成事業 (1-4)

(1) 奨励金支給

川崎市在住の外国人留学生に対し修学奨励金を支給し、経済的負担を軽減することによってその修学環境の向上を図り、「地域の国際化」に貢献する留学生の育成に寄与することを目的とする。

(受給資格)

- ① 出入国管理及び難民認定法に規定する「留学」の在留資格を有する者
- ② 住民基本台帳法の規定により本市に登録し、現に居住している者
- ③ 学校教育法に規定する大学、高等専門学校又は専修学校の専門課程に在学する者
- ④ 川崎市内の大学等に在学する者
- ⑤ 国費外国人留学生に該当しない者
- ⑥ 学業、人物ともに優秀で、大学等から推薦を得られる者
- ⑦ 地域の国際化、特に川崎市の国際交流活動に参加または協力のできる者

(支給期間) 平成26年4月～平成27年3月

(支給者数) 前期35名 後期34名

(支給金額) 月額10,000円

(支給校数) 11校

(2) 支給説明会

- (趣旨) 外国人留学生修学奨励金の支給に対し、担当者に事業の趣旨を説明するとともに、事務手続きが円滑に行くように開催した。また、留学生の奨励金使途ならびに国際交流活動への参加協力への報告等により、担当者レベルでの理解を促した。
- (期日) 平成26年4月9日(水) 10:00～12:00
- (場所) 川崎市国際交流センター・団体活動ルーム
- (内容) ・川崎市外国人留学生修学奨励金支給事業の趣旨及び目的について
 ・申請等の事務手続きについて
 ・奨励金の使途、国際交流活動への参加協力の報告
 ・担当者意見交換

(3) 留学生への支給説明会及び情報提供・交流会等

- (趣旨) 外国人留学生修学奨励金の支給者に対し、説明会を実施。その中で支給事業の趣旨を説明するとともに、協会事業を紹介し、国際交流活動へのボランティア参加協力を積極的に促した。また、併せて茶道体験を開催し、日本文化への理解を深めた。
- (期日) 平成26年6月28日(土) 10:00～13:00
- (場所) 川崎市国際交流センター・団体活動ルーム、茶室など
- (内容) ・川崎市外国人留学生修学奨励金支給事業の趣旨及び目的について
 ・国際交流センター及び国際交流協会の施設及び活動について
 ・国際交流などのボランティア活動への参加について
 ・留学生情報提供/交流会
 ・日本文化体験 抹茶体験

Ⅲ 民間国際交流団体及びボランティアの育成事業

■ 7 民間交流団体補助金の交付事業

(1) 民間交流団体国際交流事業補助金の交付 (1-5)

(目的)

市内の民間交流団体が行う国際交流事業を支援し、民間レベルでの国際交流活動を促進するため、補助金を交付した。

(対象となる団体)

- ① 団体の事務所が川崎市内にあり、主たる活動の場が川崎市内であること
- ② 団体の事業活動は、一般市民を対象とすること
- ③ 代表者、副代表者及び役員等、団体の主たる構成員が川崎市内在住、在勤または在学者であること
- ④ 原則として5年以上の活動実績があること
- ⑤ 団体の運営に際し、目的、組織、代表者等について必要事項の定めがあること
- ⑥ その他会長が特に認めるもの

(交付団体)

合計 35万円

		団体名	事業名	交付金額
国内 プログラム	前期	ナルク川崎	日台親善コンサート 日本・台湾・世界の名曲とオペラの夕べ	10万円
	後期	川崎・エジプト親善協会	エジプトの古代解明と民族舞踊の鑑賞	5万円
		平間わんぱく少年団	平間わんぱく少年団創立35周年記念公演	10万円
		グローバル文化協働支援センター	2014ベトナムフェスティバル IN KAWASAKI	10万円

(2) 国際交流民間団体の育成、支援 (1-5)

川崎市内の国際交流民間団体により組織されたかわさき国際交流民間団体協議会に対し、その運営及び活動の支援を行った。

①かわさき国際交流民間団体協議会の登録

国際交流民間団体の登録数…………… 58団体 (平成27年3月末現在)

②かわさき国際交流民間団体協議会への活動支援

<会議の開催>

- ・総会 期日 平成26年4月19日(土) 10:00~11:30
- 場所 川崎市国際交流センター・団体活動ルーム
- 内容
 - ・平成25年度事業報告 (議案第1号)
 - ・平成25年度決算報告 (議案第2号)
 - ・平成25年度会計監査報告 (議案第3号)
 - ・平成26年度事業計画(案) (議案第4号)
 - ・平成26年度予算(案) (議案第5号)
 - ・役員等改選について (議案第6号)

・運営委員会

第1回運営委員会	平成26年	4月19日(金)
第2回運営委員会		5月12日(月)
第3回運営委員会		8月21日(木)
第4回運営委員会		9月24日(水)
第5回運営委員会		10月29日(水)
第6回運営委員会		12月16日(火)
第7回運営委員会	平成27年	1月19日(月)
第8回運営委員会		3月31日(火)

<インターナショナル・フェスティバル in カワサキ> (再掲)

名称	第20回 2014 インターナショナル・フェスティバル in カワサキ
日時	平成26年7月6日(日) 10:00 ~ 16:30
会場	川崎市国際交流センター (川崎市中原区木月祇園町2番2号)
組織等	主催:かわさき国際交流民間団体協議会、公益財団法人川崎市国際交流協会 実施:インターナショナル・フェスティバル実行委員会 インターナショナル・フェスティバル実行委員会
第1回実行委員会	平成26年 4月19日(土)
第2回実行委員会	5月12日(月)
第3回実行委員会	6月2日(月)
第4回実行委員会	6月19日(木)
第5回実行委員会	7月29日(火)

<かわさき国際交流民間団体協議会ニュースの発行>

第19号	(4月1日発行)
第20号	(9月1日発行)
第21号	(1月1日発行)

③ 各種事業の共催及び後援による活動支援

国際交流団体等からの依頼により、川崎市国際交流協会の後援及び共催により、民間団体の活動を支援した。

共催	2事業
後援	21事業

■ 8 ボランティア活動推進事業

(1) ボランティア活動支援 (1-11)

協会等が実施する事業に対し、あらかじめボランティアとして登録した市民等が通訳・翻訳などの活動を行うことにより、市民レベルでの国際交流の促進を図る。

○ボランティア登録

① 各種ボランティア登録総数 968個人・家庭 (重複を含む、平成27年3月31日現在)

内訳

ア	通訳・翻訳ボランティア	314名 (27言語)
イ	ホームステイボランティア	172家庭
ウ	ホームビジットボランティア	69家庭
エ	日本語講座ボランティア	90名
オ	国際理解教育支援ボランティア	61名
カ	一般ボランティア	227名
	(保育ボランティア16名を含む)	
キ	広報ボランティア(シグナル・やさしい日本語)	42名

②上記の内、災害ボランティアへの協力者 274名

○ボランティアの活動状況 (415件)

①	通訳	延べ100名	42件
②	翻訳	延べ106名	31件
③	ホームステイ	受入れ人数	14名
		受入れ家庭	19家庭
④	ホームビジット	受入れ人数	14名
		受入れ家庭	14家庭
⑤	日本語講座ボランティア	延べ	102名
⑥	一般ボランティア		
	イベントおよび講座補助、情報誌取材編集等	延べ	1,104名 207件

(2) 国際理解教育支援 (1-11)

市内小中学校における総合的な学習な時間の英語活動や国際理解教育へ外国人市民を派遣した。また、市内公的施設に語学講師を派遣し、外国人市民が社会参画できるように支援した。

○英語活動、国際理解教育、語学講座への講師派遣

市内小学校他 延べ 128名 43件

■ 処務事項

1 役員に関する事項

役員等の人数 理事7名 監事2名 評議員8名

2 役員名簿

(平成 27 年 2 月 26 日現在)

	氏 名	役 職 等	備 考
代表理事 会長	山田 長満	川崎商工会議所 会頭	
代表理事 常務理事	森下 和子	公益財団法人川崎市国際交流協会 事務局長	
理 事	カテット・ベルニエ	カリタス女子学園短期大学 学長	
理 事	森 敏朗	かわさき市民放送(株) 代表取締役社長	
理 事	藤嶋 昭	東京理科大学 学長	
理 事	宮島 喬	お茶の水女子大学 名誉教授	
理 事	矢野 建一	学校法人専修大学 学長	
監 事	福本 広幸	川崎信用金庫 専務理事	
監 事	菅原 康俊	東京地方税理士会 川崎南支部 副支部長	

※理事任期：第 2 期 平成 26 年 4 月 1 日より 2 年以内に終了する事業年度のうち、最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで。

3 評議員名簿

(平成 26 年 4 月 1 日現在)

	氏 名	役 職 等	備 考
評議員	青木 茂夫	一般社団法人川崎市観光協会 専務理事	
評議員	安藤 徹	日本ボーイスカウト川崎地区協議会 顧問	
評議員	伊藤 博	モトスミ・プレーメン通り商店街振興組合 理事長	
評議員	高島 厚子	東京衣裳きもの学院 学院長	
評議員	内藤 幸彦	一般社団法人日本エチオピア協会 副会長	
評議員	福井 加代子	一般社団法人神奈川県専修学校各種学校協会 川崎支部代表	
評議員	山下 秀男	ライオンズクラブ国際協会 330-B 地区	
評議員	吉田 聖子	公益社団法人日本語教育学会 人材育成プロジェクト・コーディネーター	

※評議員任期：第 1 期 平成 24 年 4 月 1 日より 4 年以内に終了する事業年度のうち、最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで

4 理事会の開催

(会場) 川崎市国際交流センター

会 議 名	審 議 及 び 議 決 事 項
第 1 回理事会 平成 26 年 5 月 20 日 (火)	議決事項 議案第 1 号 平成 25 年度事業報告について 議案第 2 号 平成 25 年度決算報告について 議案第 3 号 第 2 期役員候補者の選定について 議案第 4 号 評議員会の招集について

第2回理事会 《書面による決議》 平成26年6月7日(土)	議決事項 1 寺尾宇一を代表理事に選定し、会長とする 2 森下和子を業務執行理事に選定し、常務理事とする
第3回理事会 《書面による決議》 平成27年1月22日(木)	議決事項 1 定款第11条の変更について 2 定款第21条第3項の変更について 3 第2回評議員会について 4 第3回評議員会の招集について 5 監事候補者の選任について 6 第4回理事会及び第5回理事会について
第4回理事会 平成27年2月26日(木) 9時から	議決事項 議案第1号 理事候補者の選任について
第5回理事会 平成27年2月26日(木) 10時から	議決事項 議案第1号 代表理事(会長)の選定について
第6回理事会 平成27年3月20日(金)	議決事項 議案第1号 平成27年度事業計画について 議案第2号 平成27年度収支予算について 議案第3号 平成27年度資金調達及び設備投資の見込みについて

5 評議員会の開催

(会場) 川崎市国際交流センター

会 議 名	審 議 及 び 議 決 事 項
第1回評議員会 平成26年6月6日(金)	議決事項 第1号 平成25年度決算報告について 第2号 理事の任期満了に伴う改選について 第3号 監事の任期満了に伴う改選について
第2回評議員会 《書面による決議》 平成27年1月22日(木)	議決事項 1 定款第11条の変更について 2 定款第21条第3項の変更について 3 第3回評議員会の招集について 4 監事候補者の選任について
第3回評議員会 平成27年2月26日(木) 9時30分から	議決事項 議案第1号 理事の選任について